

「森林気象害のリスク評価手法に関する研究」成果報告

森林気象害リスク評価 シンポジウム

2020

2/12 水

13:00～16:30

鉄鋼会館 801号室

東京都中央区日本橋茅場町3丁目2-10

参加者募集・入場無料

特別講演

『地球温暖化に伴う気候変動の実態と将来予測』

気象庁 地球環境・海洋部 気候情報課 調査官

後藤 敦史 氏

成果報告

風害リスク、雪害リスク、林野火災リスクの評価ほか
森林保険センター、森林総合研究所

お申込み

裏面の必要事項を明記の上、FAX又はメールにてお申し込み下さい。（締切：2月7日（金））

※会場の都合により150名を超えた場合締め切らせて頂きます。

お問い合わせ

国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林保険センター

TEL 044-382-3503 FAX 044-382-3514

E-mail symposium.fic@green.go.jp

シンポジウム開催サイトはこちら 



主催 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林保険センター、森林総合研究所





近年、各地で豪雨や暴風等の自然災害が猛威を振るい、私たちに様々な恵みを与えてくれる森林にも大きな被害を及ぼしています。そこで、地球温暖化と気象との関係に関する特別講演と、自然災害が森林に及ぼすリスクについて風害、雪害、林野火災発生の観点から研究を行った成果の報告を行います。

【特別講演】

『地球温暖化に伴う気候変動の実態と将来予測』

地球温暖化は、気温の上昇だけではなく雨の降り方の変化などを通して、林業をはじめとした様々な分野に影響を及ぼします。本講演では、これまでの気候変動の実態と将来の予測について、気候変動に関する政府間パネル（IPCC）等の最新の科学的知見と合わせて紹介します。

気象庁 地球環境・海洋部 気候情報課 調査官

後藤 敦史

【成果報告】

1. 森林保険と気象害リスク評価の必要性

森林保険センター

2. 【風害】2018年台風21号で風害リスクを評価してみる

森林総合研究所 森林災害・被害研究拠点長

鈴木 寛

3. 【雪害】土地にひそむ冠雪害のリスク評価に挑む

森林総合研究所 森林防災研究領域 十日町試験地 主任研究員

勝島 隆史

4. 【林野火災】森の「かわき」と林野火災

森林総合研究所 森林防災研究領域長

玉井 幸治

5. 【IT技術】森林被害を知るためのIT技術の活用

森林総合研究所 森林災害・被害研究拠点 チーム長

高橋 正義

※会場では、研究成果等の展示もあります。

会場のご案内

鉄鋼会館 801号室

〒103-0025東京都中央区日本橋茅場町3丁目2-10

アクセス：茅場町駅（東京メトロ 日比谷線、東西線）下車徒歩5分

東京駅（JR八重洲口）下車徒歩15分



下記必要事項をご記入の上、FAX又はメールにてお申込み下さい。（締切：2月7日（金））

※お申込み頂いた情報については、当シンポジウム以外の目的には使用いたしません。

森林気象害リスク評価シンポジウム 参加申込書

(フリガナ)				参加人数		人	
申込者氏名							
所	属			連絡先	TEL : E-mail :		
住	所	〒					

送信先FAX番号

044-382-3514

送信先メールアドレス

symposium.fic@green.go.jp